

アンケート結果では、多くの県民が農林水産業の振興に、理解と関心を寄せているようです。県では「2020広島県農林水産業チャレンジプラン」を掲げ、産業として自立できる農林水産業を目指し、生産体制の確立・販路拡大に取り組んでいます。今回は、県民の皆さんへ届けたい農林水産物の中でも、4つの食材を紹介いたします。まず、温暖な瀬戸内海で育つ大粒の「かき」、料理・ドリンクに丸ごと使える「レモン」。

どちらも全国1位の生産量・収穫量を誇り、全国へ魅力を発信しています。さらに、広島風お好み焼きに欠かせない具材の「キャベツ」。現在、広島産を安定・大量供給できるしくみづくりを県内の生産者が協力して進めており、県もこの活動を支援しています。また、神石牛と比婆牛の良い部分を併せ持った和牛として作られた「広島牛」。噛めば噛むほど深いコクを味わえる逸品です。他にも誇るべき食材が多岐な広島県は、まさに「食」の宝庫と言えるでしょう。

県民にもっと知ってほしい！
広島県で作られた
食材の持つ魅力を

広島の食材を理解する
正確な情報発信が必要。

料理や食卓の会話を通して広島の食材を楽しみましょう。特色やレシピを知り、もてなしの場で広島らしさを伝えるなど、まず正しい情報を集め皆が発信することも大切です。



日本フードアナリスト協会
評議委員
1級フードアナリスト 平山 友美さん

広島県はおいしい食材の宝庫！



広島県には、他にも
魅力ある食材が
盛りだくさん！

**究極の逸品
広島牛**
肉質の特徴は細かい筋繊維と、小さな「サシ」が細かく入っており、無駄な脂肪が少ないこと。県内を中心に出荷され、多くの人の舌を喜ばせている一級品です。

**美容ビタミン豊富
広島産かき**
かきにはミネラルやタウリンなどの他に、肌や髪を健康に保つ「ビタミンB2」が豊富に含まれており女性注目の食材です。

**皮まで食べられる
瀬戸内 広島レモン**
防カビ剤未使用のため、安心して皮まで食べられる広島レモン。東京では、皮まで丸ごと使った「レモン鍋」を出すお店があるほどです。

**胃腸にやさしい
広島産キャベツ**
キャベツから発見された「ビタミンU」という成分は胃を健康に保ちます。飲みすぎや、疲れた胃にオススメです。

レモン・かきの新レシピを公開！

著名料理研究家がレモン
料理レシピを開発！

笠原将弘さんと本居佐知子さんの創作レシピを県HPに掲載。

瀬戸内 広島レモン レシピ [検索](#)

クックパッドで「かきレシピ
コンテスト」を開催しました！

多数の応募の中から受賞したかきレシピを12/3~17まで公開。

クックパッド かきレシピコンテスト [検索](#)

キャベツ・広島牛の豆知識！

県内のお好み焼き店では
広島産キャベツが希少！？

広島県はキャベツ主産県に比べ出荷量が少なく、現在増産中。県産は食卓までの距離が近く新鮮！

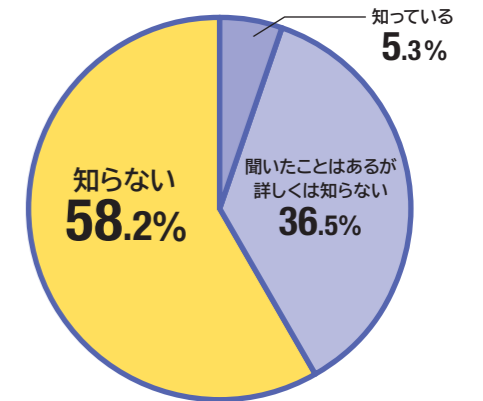
広島牛は実は、
和牛の起源だった！

和牛には「日本最古の四大血統」というものがあり、そのひとつが広島から誕生したのです。

県民の皆さんが広島の「食」を誇れる未来を目指します。

広島県民に聞きました。

国際的感覚を持った若い
世代の人材を育てる広島県の
取組を知っていますか？



平成24年10月実施 有効回答数 208

グローバル化が加速する社会に
対応できる若い世代の「人づくり」を。

アンケート結果では、国際化社会に通用する若者を育てるための県の取組が、県民の皆さんへ十分に伝わっていないことが伺えます。県では、次代を担う若い世代のグローバル人材の育成に積極的に取り組んでいます。高校生に対しては「県立学校海外交流推進事業」等の実施により、海外の学校との姉妹校提携や留学の支援などを行っています。具体的には、姉妹校の生徒との日本文化を通してのふれあいや、修学旅行での海外訪問、WEB会議での対話などの

他、生徒の留学意欲を高めるため、留学経費の支援や留学中の単位認定制度の紹介、国際交流フォーラムなどを開催。また、大学との連携により、高校生・大学生を対象とした留学支援講座（代表校・広島女学院大学）を実施するなど、新たな教育プログラムへの支援にも取り組んでいます。将来的には、ホームステイの受け入れや海外留学生に地域の伝統文化を伝えるなど、学生だけでなく広く県民の皆さんにも、国際感覚を養える広島県を目指していきます。

小学生から社会人まで！
国際的な感覚を持った
人材の継続的な育成

海外留学の経験を活かし
国際交流に役立ちたい。

交換留学生として10か月間、フランスに滞在しました。様々な人と文化にふれあい、日本や広島の良いところも再認識できました。不安も少しありましたが行動して良かったと思います。



尾道東高校 高橋 美可子さん

「県立学校海外交流推進事業」の
取組で身につく力とは？



海外姉妹校との
交流で広い視野を！

海外の生徒を広島へ招いたり、修学旅行などで海外姉妹校を訪問。このような異文化交流を通して多様な価値観を得ることができます。また、日本の文化を見直すきっかけにもつながります。

留学で身につくのは
語学力だけじゃない！

海外での長い生活で身につくのは「コミュニケーション能力」「チャレンジ精神」そして、何よりも異文化の壁を乗り越えた「自信」です。

単位認定制度や、
留学費の支援など
安心して留学できるよう
環境もしっかり整備！

広島県では、全ての県立学校の海外姉妹校提携を目指しています。

小学校に異文化交流体験空間を開設！

様々な国の遊びなどを直接体験

子ども達が日常的に異文化に直接ふれることのできる機会を提供する空間を、東広島市の2校に設置。外国人スタッフとの様々な体験活動を通じて、外国人と積極的にコミュニケーションを図ることのできる子どもを育成します。

【お問い合わせ】生涯学習課 ☎082-513-5013

大学生・社会人にも広がるグローバル人材育成！

様々なグローバル人材育成講座等を実施

留学支援講座の他にも、広島大学・県立広島大学・近畿大学工学部・安田女子大学を代表校とし、県外・海外の大学等からも講師を招き、論理的思考力や異文化理解などに関する講座等を行っています。このような講座を通じて、国際社会に通用する若手ビジネスマン等の育成を図ります。

【お問い合わせ】学事課 ☎082-513-2752

国際社会で活躍できる若者を育てる環境を整備しています。